



第 5 号

令和7年7月15日発行

八町小学校運営協議会

豊橋市八町通五丁目5

TEL 52-1184

五十年後の未来へつなぐ！

みなさんの力で「地域と共にある学校」へ

八町小学校 校長 山本 武志



○地域の学校「八町小学校」

「おはようございます。○○さん 私、髪を切ったの、わかる？」登校してきた三年の児童が、校庭で見守りをしていた「八町サポーター」の方に投げかけた言葉です。「そうなの、髪を切ったの、とってもいいよ!」、隣には校長の私もいましたが、地域の方に聞いてもらいたくて仕方がないといった感じでした。これは、ほんの一例ですが、コミュニティ・スクールになつて三年目の本校では、地域の方と児童が普通に交流する姿が見られ、児童にとって教員以外の大切な人的環境となつています。

○「八町サポーター」とは？

核家族化、共働きが一般的になつている今、私が子どもだった五十年前に比べて、子どもたちにとってのコミュニティは縮小しています。コミュニティ・スクールの実施により、学校に入ってくる地域の「八町サポーター」のみなさんのおかげで、子どもにとって海水浴、森林浴ならぬ、「人間浴」が行われているのです。これは、いじめや不登校をはじめとしたさまざまな課題がある学校にとって、人間性豊かな子どもを育成するために大変大きな力となつています。

に関わるさまざまな活動が考えられます。現在は、「読み聞かせ」「図書ボラ」「ベルクラブ」「フアイトクラブ」等既存のボランティア活動のほか、夏休みの「サマーチャレンジ」、登下校の見守り、登校後の教室・廊下での見守り、書写、ミシン、危険をとまなう活動の際の授業支援、校外学習の見守り、餅つき体験などの行事支援、災害時の下校見守りなどなどを行つていただいています。

登録は、この機関紙「八町コミュニティ」の最終ページのQRコードや、学校にお電話いただくなどで登録していただけます。

○五十年後の未来へ！
めざせ登録三千人

現在、八町小の子どもたちは素直でよい子たちばかりです。みなさんのおかげです。「子どもは地域の宝」と言われます。そして将来の地域の担い手です。子どもたちを守り育てる活動に参加していただくことで、「地域のつながり」も生まれます。ぜひ、ご参加ください。ご不明な点は遠慮なく、八町小までお願いします。

町内での思い出 ②

○東田町西脇 三月九日

「6年生を送る会」

①子ども会（西田真輝・梅原えり）

ロワジールホ

テル・アピナ

ボウル

②食事会とボー

リングを通じ

卒業する6年

生との楽しい

時間を過ごす。

③子ども9名・

大人7名

④6年ぶりに開催。

○五丁目一区 三月二十六日

「6年生を送る会&お楽しみ会」

①子ども会（老平郁乃・大西絵美）

ロワジール

ホテル

②ボーリング

の後、ホテル

のビュッ

フェランチ

で楽しい思

い出を作る。

③子ども10名



第一回 学校運営協議会

令和七年五月八日

話し合われた内容

(1) 令和七年度

学校運営方針について

◎今年度の目標について校長からの補足説明（一部抜粋）

○児童が自分で立候補して、みんなの前で意見発表する「八町おはなしショーケース」が今年で三年目を迎える。多くの方々にも聞いてほしい。

○去年から木曜日に30分放課を設けた。今年度は縄跳びの練習台を増やすなど体力の向上に向けた取り組みを積極的に進めていく。

○児童一人一人がヒーローになって活躍や自己決定できる機会を増やし、みんなで褒めて伸ばすように心がけたい。

○児童一人一人の最適な学び方を見につけられるように、自主的な学習について教員と保護者の連携をさらに深め、取り組みを進めていきたい。

○登下校時の見守りサポーターや地域・八町サポーターの方々との交流や支援に感謝するとともに、さらに連携を深め、輪を広げて

いきたい。

○六年目を迎えるイマージョン教育を他の学級・学年へも還元すると同時に、市内の先生方にも公開、発表する。

【質疑応答】

●マラソン大会の二つのコースを作った成果は？

○児童にタイム走（三分間でどれだけの距離を走ったか）と今までのような順位をつける競争に参加するかは児童が選択する方法を取り入れた。初めてということでは児童や保護者、さらに教員にも戸惑いがあったが、アンケートにおいて、多くの保護者から子どもにとってよかったという声が聞かれた。

○自分にあった取り組みを考えさせ、目標をもち、チャレンジをさせていく。

○このように子どもたちに選択肢を増やしたことはいいことである。

●出校日をなくすことについて

○近年の猛暑の夏を考えると、昼頃の下校の心配もあり、夏休みの出校日をなくした。

○提出物は一定期間を設けて、各自で完成した作品を学校に持って来るようにするなど支障がないように対応したい。

(2) サマーチャレンジについて

◎昨年度からの変更点

・習字の時間とボランティア体験（ベルクラブ）の時間を新設する。

・ボランティア体験には保護者の参加も呼びかける。

・特に低学年の児童の活動の取り組みについては配慮する。

【意見交換】

●中学生や高校生が参加するようになって、子どもたちも教えてもらいやすくなったようだ。逆に大人の出番は減ったように思うが？

○子どもたちはお兄さんやお姉さんのほうが話しやすい面はあるが、低学年などは個別の対応や見守りなどが必要であり、また臨機応変な対応も求められるので、どうしても大人の人手が必要である。子ども一人一人に目をくばるためにも参加をお願いしたい。

○保護者から夏休みに子どもの面倒を見てもらえてありがたいと感謝の声が届いている。これからも継続してほしい。

学校運営協議会の委員名

○会長（兼コーディネーター）

吉見 正樹（校区自治会長）

○副会長

富田佳一郎（PTA会長）

○コーディネーター

福井 基明（文化協会会長）

井本 玲子（主任児童委員）

○委員

大須賀憲太（同窓会長）

小林 大悟（法曹関係有識者）

黒柳 英司（老人クラブ会長）

三谷みのり（PTA副会長）

藤本 英彦（地域ボランティア）

神野左和子（地域ボランティア）

木下 智弘

（豊城生涯学習センター長）

佐々木裕子（民生委員）

上林 由美（豊城中教頭）

山本 武志（八町小校長）



人・ひと・ト

ファイトクラブの歴史

このファイトクラブも二〇〇〇年のPTA活動の見直し
がきっかけで生まれました。当
時はお父さんたちも、子ども
たちのために集まれる場がほ
しいという声があがってしま
した。その後、女性も一緒にみ
んなで八町小を盛り上げる活
動をしようと話がまとまり、
「ファイトクラブ」という名称
でスタートしました。一回目は
竹を切ってきて流しそうめん
をあすなるランドでやりまし
た。二回目からは学校に泊ま
ろうと家で夕食を食べた後に
集合し、キャンプファイヤーや
お化け屋敷などやって体育館
で寝ました。その後、いろいろ
形を変えましたが、体育館で
の泊まりが難しくなり、今のよ
うな宝探しを実施するようにな
りました。

ファイトクラブの代表の大木伸浩
さんにお話をお聞きしました。

大木さん

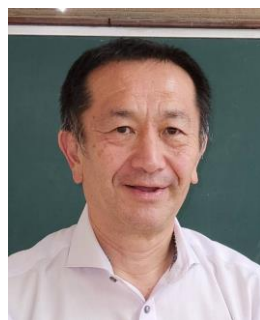
は今回代表
になるのは
二回目だと
お聞きしま
したが？

大木…実は

三年前に代表をやらせていただき
ました。その後は一般メンバーとし
て関わっていましたが、今回なか
か代表が決まらなかったようで、再
登板の要請があり、お受けしまし
た。なかなかみなさんお忙しい中で
やっていただいているので代表と
いうと尻込みをしてしまうのかも
しれません。

どのような思いで引き受けられた
のですか？

大木…格好つけのように思われるか
もしれませんが、「宝探し」って子
どもたちは本当に楽しみにしてく
れているんですよ。中には見つけ
るために作戦を立ててくる子もい
るんですよ。目を輝かせて楽しむ子
どもたちのためにぜひ続けたい、そ
してそのために自分が力になれる
ならと思うのでお受けしました。



現在の会員の様子はどうですか？

大木…登録している会員さんは結
構多いのですが、実働メンバーか
どうかは把握できていません。イ
ベントごとにラインで呼びかけを
して、参加か不参加かの返事をも
らうという形ですので、現在の会
員数ははっきりつかめてはいない
のが現状です。

ファイトクラブとしての活動を教
えてください。

大木…主に三つあります。最大の
イベントは夏休みの宝探しです。
他に青空フェスティバルの六年生
の二人三脚、八町まつりのストラ
ックアウトの担当があります。
宝探しの準備等について教えてく
ださい。

大木…まず、私から参加希望をと
り、その後景品のお菓子やおもち
やなどを手配します。参加してく
れる会員にもお願いしているいろ
搜してもらっています。景品集め
も物価高で結構厳しいです。ビー
ズの用意もなかなか大変です。ま
た、当日の係を手伝ってくれる方
も減ってきているので、八町サポ
ーターの方が来てくれると助かり
ます。

八町サポーターに多くの方が登録
していただいていますので、ぜひ
呼びかけをしたいと思います。

大木…この宝探しだけでなく。八
町まつりのストラックアウトも
大ぜいの子どもたちが来てくれ
て人気があります。投げられたボ
ール拾いは結構たいへんで、冬な
のに汗だくでやっています。でき
ればこちら
らのイベ
ントもサ
ポーター
の方の協
力があれ
ば本当に
助かりま
す。



長い歴史を持つこのファイトクラ
ブの活動もボランティアによって
支えられています。この活動が継
続するように学校運営協議会も応
援していきます。また、校区自治
会からも助成対象となり、ご支援
いただいています。

令和7年度 主な行事予定

1学期		
4月	8日(火)	入学式(新1, 6年参加)
	9日(水)	始業式(全児童登校日)
	11日(金)	2~6年給食開始
	15日(火)	退任式(2~6年弁当の日)
	18日(金)	1年給食開始
5月	25日(金)	授業参観 PTA総会 学級懇談会
	17日(土)	青空フェスティバル
	18日(日)	青空フェスティバル予備日
	19日(月)	振替休業日(5/17)
6月	14日(土)	学校公開日 引き取り訓練 健全育成会総会 講演会
	16日(月)	振替休業日(6/14)
	18日(水)	豊橋・学校のいのちの日
7月	9日(水)	個人懇談会(~11日)
	17日(木)	給食終了
	18日(金)	1学期終業式
2学期		
9月	1日(月)	2学期始業式
	2日(火)	夏休み作品展(~3日)
	3日(水)	給食開始
	19日(金)	イマージョン教育コース入級説明会
10月	2日(木)	6年修学旅行(~3日)
	14日(火)	R8入学児就学時健康診断
11月	4日(火)	5年野外教育活動(~5日)
	15日(土)	ハッピー八町ステージ
	17日(月)	振替休業日(11/15)
12月	15日(月)	個人懇談会(~17日)
	22日(月)	給食終了
	23日(火)	2学期終業式
3学期		
1月	7日(水)	3学期始業式
	8日(木)	給食開始
	30日(金)	学校公開日
2月	12日(木)	八町の日(学校休業日)
	27日(金)	あすなろ集会
3月	16日(月)	6年給食終了
	19日(木)	卒業式(予定)
	23日(月)	1~5年給食終了
	24日(火)	修了式



<2年農業体験> 多くの保護者、地域の方がお手伝いに来てくれました。



<6月おはなしのへや> ボランティアさんによる本の読み聞かせです。



<クラブ活動> 折り紙で「ぴよんぴよんカエル」の作り方を教えてもらいました。



あなたも八町サポーターになりませんか

家庭科や書道、クラブ活動(昔遊びやスポーツ)の補助も大歓迎です!



①下のQRコードを読み取って質問に、答えていきます。名前、連絡先などを入力するフォームになっています。



※最後に必ず送信を押してください。これで完了!

②「eメッセージ」アプリの登録もお願いします。学校やコーディネーターからの連絡が届きます。
ア. 右のQRコードを読み込む
イ. ウェブサイトを開く
ウ. 団体コードと登録用コードを入力する



団体コード hacchousyou
登録用コード BThPui

➡ スマホが苦手、QRコードがよくわからないという方は、「八町サポーターになります!」と小学校の教頭へご連絡ください。(Tel52-1184)